2022 北 稜

環境だり

第 2 号

令和4年 10月 11日(火) 京都府立北稜高等学校

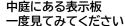
★ 北稜高校の太陽光発電 ★

北稜高校には太陽光パネルがあることは知っていますよね。では、ここでクイズです。その太陽光パネルで1年間に一体どのくらいの電気を発電しているのか、知っていますか?

A. 家庭7件分 B. 家庭14件分 C. 家庭28件分 (1年間あたりに平均的な京都市の家庭が使う電気量を基準とします) …考えられましたか?

答えは…この紙の右下にあります。当たりましたか?







屋根の上はこんな感じ

太陽光発電はエコな再生可能エネルギーとして注目されていて、北稜高校では2010年から利用しています。年間の発電量は約73000kWh、電気代にすると約197万円分で、校内で使用する電気の約3割を太陽光発電でまかなっています。すごいと思いませんか?ときには、太陽光の恩恵を受けながら毎日の学校生活を送っていることを意識し、少しずつ節電を心がけてみてはいかが?

★ 北稜祭での展示 ~川の指標生物~ ★

124教室で実施しました 見に来てくれた方、ありがとうございました!



環境委員会は、北稜祭で『川の指標生物』についての展示を行いました。本来であれば、7月に学校の近くを流れる長代川での水生生物調査による水質調査の結果を発表する予定でしたが、大雨による増水のため、調査ができませんでした。そのため、今後調査をするときのために、どのような水質の場所にどのような生物がすんでいるのか、調べたものを展示しました。

来年は実際に調査ができることを祈っています!

★ 環境教育のより一層の充実へ ★

北稜高校では19年間、KES(京都環境マネジメントシステムスタンダード)の更新を続けていましたが、今年度20年目の節目を迎えるにあたり、より一層の環境教育の充実を目指して、KES認証をとりやめることとなりました。今後は、教職員・生徒が一丸となって環境保護活動をしっかりと行うことはもちろん、北稜探究などの授業を通して、全校生徒のみなさんに、環境について考える機会を増やしていきたいと思っています。みなさんも環境保護活動について何かアイデアがあれば、ぜひ!近くの先生に教えてくださいね。

生徒のみなさんと一緒に作り上げてきた「北稜ならではの環境教育」が評価され、 1学期に京都府教育委員会の『優秀教職員団体賞』を受賞しました!

答え:B